



～ い と ～



知-ガ-ン

さわやかなあいさつ 文武両道 光る汗！

野木町立野木中学校 学校だより

令和8年度6月号 文責:校長 星 育夫

梅雨空が続き天候が安定しない中ですが、学校は先月の運動会を皮切りに1年生の校外学習、3年生の修学旅行、2年生の職場体験学習が行われ、生徒が生き生きと輝く活動が展開されています。

学校運営の方針について

5月15日(金)に開催した第1回学校運営協議会で令和8年度野木中学校の学校経営方針を承認いただきました。学校経営に関する基本方針は、本校の生徒や学校の実態、保護者や地域の方々の思い、前年度までの教育活動の成果や課題を踏まえ校長が立案し、学校運営協議会で承認され正式なものとなります。

本年度の努力点や具体策等については「令和8年度野木中学校学校経営構想」をHPにアップいたしますので、是非ご一読ください。

学 校 経 営 方 針

目指す学校：すべての生徒が生き生きと輝き、地域から応援される学校

- (1)他者との関わりあいをおして、生徒が自他の命や存在を大切にし、互いの違いや個性を尊重しながら、よさを伸ばしあえる教育活動を推進する(人権教育を基盤とし、特別支援教育の視点にたった教育活動)
- (2)生徒の主体的学びや体験活動を充実させることで、生徒の自己存在感と自己有用感を高め、自己実現を図れる教育活動を推進する
- (3)授業と学級経営を基盤とし、教職員一人一人が資質・能力、指導力の向上のため研鑽を重ねる(わかる授業作りと安心感と居がいのある学級づくりを目指す)
- (4)教育的愛情をもった生徒への言葉かけ、生徒の自己指導力の育成を目指した生徒指導を推進する
- (5)保護者や地域から信頼され、応援される学校、地域と共にある学校づくりを推進する

野木中学校区学校運営協議会 ～響き合う心～

野木中学区4小中学校の学校運営協議会では、『・きあう心』を合言葉に学校、家庭及び地域の連携促進、「地域とともにある学校づくり」をすすめています。本校の学校運営について様々な立場から協議とご支援をいただく学校運営協議会委員の方々を紹介いたします。

会 長	様	委員	様
副会長	様	委員	様
委員	様	委員(校長)	星 育夫
委員	様		

校長からのメッセージ 校長講話集会(5/27)でこんな話をしました

テーマ「君たちはどう生きるか」

- ◆「自立した大人」に育てるのが、学校(先生方)、家庭(保護者)の役割
- ◆これからの人生を「生きる」のは自分・・・自分の考えで自分の責任で行動できるようになろう
- ◆自分自身を成長させよう step①「自己理解」…自分の存在、よさ(強み)や力、弱点を知ろう
step②「なりたい自分」…夢や目標、理想の生き方をもとう
Step③「変わろう」…意欲をもって「学び・考え・経験し・行動する」

「チーム野木中」～PTA ふれあい奉仕活動～

5月9日(土)に PTA 主催のふれあい奉仕活動が行われました。運動会を前に校庭の環境整備(主に除草作業)に取り組みました。

本年度は、作業効率と作業の取り組みやすさを考慮し、先発隊として「刈り払い班(草刈り機)」と生徒と保護者による「草むしり・刈り草回収班」の二部に分かれて作業を行いました。強風の中での作業でしたが、生徒、保護者、教職員が一丸のまさに「チーム野木中」で見違えるほどの校庭に変えていただきました。集結した人の力の威力とみんなで一緒に働く楽しさ、清々しさを感じた行事でした。



「自治」活動への意識を高める ～生徒総会～

5月8日の雷回避のために延期された生徒総会が5月13日に開催されました。本年度は「生徒会って何?(生徒会の意義)」や「生徒会会則」「選挙管理規定」などの資料を充実させ、生徒の「自治活動」の意識を高める試みがありました。また、生徒会長さんからは、本年度のスローガン「自他尊重」が示され、自分と相手を尊重しながらお互いに高め合おうという呼びかけがありました。生徒は各常任委員会の活動目標や活動計画の発表を真剣に耳を傾け、自分の一年間の役割や活動を確認しました。



掴み取れ 一致団結 勝利への道 ～春季大運動会～



5月23日(土)春季大運動会が開催されました。準備期間は雨がちな日が続き、木曜日に予定していた予行も前日の約1時間に短縮して行うなど、天候に影響を受け変更の連続でしたが、そこはさすがの野木中生。個人競技や学年種目の練習も係ごとの準備も、学年や学級、学校全体のチームワークで集中して取り組みました。当日は、気温もやや低めで熱中症の心配もなく、生徒たちは思いきり競技に打ち込むことができました。生徒の全力を尽くす前向きな姿と弾ける笑顔に、観覧してくださった来賓の方々から「素晴らしい!」とお褒めの言葉をいただきました。(特に町長さんが感動していました)



閉会後のテント撤収を保護者の皆様に呼びかけたところ、沢山の方々の御協力をいただくことができました。

「チーム野木中」の輪が少しずつ広がっているのを感じた運動会でした。ご協力ありがとうございました。

